

# 図書館だより

鹿児島国際大学附属図書館報  
The International University of Kagoshima Library



## INDEX

- 図書館の思い出 濱田 照美・・・・・・・・・・・・・・ p.2
- 貸出・閲覧ランキング・・・・・・・・・・・・・・ p.3
- 図書館サポーター活動報告・・・・・・・・・・・・・・ p.4
- Library Report・・・・・・・・・・・・・・ p.5～p.6



# 図書館の思い出



図書館事務室長 濱田 照美

シャーロックホームズや怪盗ルパンに夢中になり、ロッタちゃんの屋根裏部屋にあこがれ、20世紀のノンフィクションというシリーズで歴史に興味を持ったのは、当時(1970年代前半)としては珍しく、司書が配置されていた小学校の図書室であり、本の分類番号の意味や、図書室の先生(司書)と言う仕事を知ったのもこの頃であった。その後の中学校の図書室は、校舎2階の端にあるいつも閉まっている暗い場所、高校の図書室もあまり魅力的ではなく、夏休みや冬休み前の地区ごとの連絡会場という印象しかなかったが、司書と言う仕事は魅力的で、資格の取れる短大に進学した。ところが、短大の図書館は参考図書以外は閉架式になっている図書館で、授業以外ではほとんど利用したことが無く、特に2年生の後半は図書館の移転時期に重なり近づくことさえできなかった。



【ロッタちゃんのひっこし：偕成社】

卒業前に、地元の中学校の図書室の職員から「自分は高校の図書室に行くので、その後どうか」と言われていて、臨時職員でもいいと思って、就職活動はほとんどしていなかったが、たまたま、津曲学園の職員募集(大学勤務)があり応募した。ところが、合格者にだけ結果を知らせるという説明を聞かずに、帰りの汽車(JR)の時間を気にして面接が終わった時点で帰宅した私は、合否の連絡が来るのをただ待っていた。そして、2月の末になって短大の就職課から「短大の図書館はどうか」という連絡が来たことで、学園の採用試験に落ちたことを知る。この時、短大図書館でやっていける自信などなく「小・中学校か高校図書室なら・・・」と答えたが「まあ、面接に来なさい」と言われて行ってみると、自分より優秀だった高校の同級生もいて、とても受かるはずはないと思って、自宅に戻ってから今後の就職先をどうするか家族と話していたが、図書館長のゼミ生だったことを忖度されたのか、なぜか私が採用されて、新築移転後の母校の短大図書館で働くことになったのである。卒業式の1週間ほど前のことだった。

そして、それから15年間鹿児島短大の図書館で働き、その後、鹿児島経済大学(現鹿児島国際大学)へ異動となり、今日まで30年のうち17年間を大学図書館で働いた。

手書きで学んだ目録カード作成が、和文タイプライター、ワープロ、パソコン入力へ変わって行き、分厚いレファレンスブックを使っての雑誌記事や新聞記事探しもデータベース検索で手軽に出来るようになっていった。世の中の変化の最先端の情報や機器に接することができた図書館での勤務は、あたらし物好きの自分にとってはこれ以上ない職場だった。

そして、これからは利用者として公共図書館との付き合いが始まるのだろう・・・。

※1980年刊行の「TJカゴシマ」が3月で休刊するという。創刊当時は「月刊かごしまタウン情報」というタイトルで、右開きだったり左開きだったりして、続くのだろうかと心配になったが、地元でのコンサートや舞台、映画、新しいお店の情報収集などに、長い間随分とお世話になった。社会人としての自分と同じ年月を重ねた雑誌の休刊は寂しさとともに何か縁があるのだろうと勝手に思ったりしたが、なんと母校の小学校も3月で休校となるという。いろいろな意味で区切りの年となった。



【TJカゴシマ 2025年4月号：斯文堂】

## 令和6年度 貸出・閲覧ランキング



令和6年4月1日から令和7年2月28日までの、貸出・閲覧ランキング上位です。図書館では、予約・リクエストも受け付けていますので、是非利用してください。

## 【坂之上本館：図書】

	書名	著者名	請求記号	貸出回数
1	成瀬は天下を取りにいく	宮島未奈 著	913.6//MM	17
2	税法思考術	木山泰嗣 著	345.1//KH	14
2	スタンダード所得税法	佐藤英明 著	345.3//SH	14
2	裁判例からみる所得税法	酒井克彦 著	345.3//SK	14
2	図解所得税法「超」入門	山口暁弘 著	345.3//YA	14

## 【伊敷分館：図書】

	書名	著者名	請求記号	貸出回数
1	解剖生理学	橋本尚詞 編著	492.908//SH	30
2	エビデンスに基づく疾患別看護ケア関連図	山本則子 編集	492.91//YN	16
3	マタニティサイクル：母と子そして家族へのよりよい看護実践	大平光子 編集	492.924//BO	15
4	ストレスチェック時代のメンタルヘルス	天笠崇 著	498.8//AT	13

## 【電子ブック（KinoDen・Maruzen eBook Library）】

	書名	出版者	閲覧数
1	続ける思考	ディスカヴァー・トゥエンティワン	12
2	量子コンピュータシステム	オーム社	8
3	日本語検定公式過去問題集 2級	東京書籍	6





## 図書館サポーター活動報告

- 4月 オリエンテーション用ポスター作成・展示
- 6月 第1回選書ツアー
- 10月 新着本展示（図書館サポーター選書コーナー）  
テーマ展示作成（夏休み）
- 11月 第2回選書ツアー
- 2月 新着本展示（図書館サポーター選書コーナー）
- 3月 オープンキャンパス（案内・誘導）  
テーマ展示作成（春休み）



### 【新着本配架】

選書ツアーで選んだ本を、2F閲覧室のサポーター選書コーナーに配架します。読みやすいように、POPを作成したり、配置を考えて展示しています。

### 【選書ツアー】

年に2回、サポーター部員が集まり、紀伊國屋ブックセンターで興味のある本や、みんなに読んで欲しい本などを選びます。



### 【オープンキャンパス】

オープンキャンパスでは、館内案内・誘導を行いました。

### 【テーマ展示】

毎回、テーマを決めて、おすすめの本や関連書籍を展示しています。



### 【図書館業務実習】

選書ツアーなどの他に、講義の空き時間や昼休みに図書館業務を行います。カウンターでの貸出・返却や返却本の配架業務、新着図書装架業務などを行いました。

少ない活動ではありましたが、選書ツアーやテーマ展示、オープンキャンパスでの館内説明など、いろいろな活動を行うことができました。今後も、ブログでの広報活動や、展示本の紹介用POP作成、図書館業務実習など、活動を広げていく予定です。

図書館サポーターでは随時メンバーを募集しています。本が好きな方、図書館に興味がある方、図書館サポーターの活動に興味を持たれた方、司書資格取得を目指す方など、ぜひご検討ください。お申し込みをお待ちしております。

## Library Report

## 職場体験学習がありました

【鹿児島市立和田中学校】 2024年5月14日(火)~5月16日(木)



【本の配架作業】



【発注・登録】



【POP作成・展示】

和田中学校の「職場体験学習」は、進路指導の一環として毎年実施されています。2024年も、3年生2名の中学生が、大学図書館での「職場体験学習」に参加しました。1日目は図書の発注データ登録、雑誌の受入・配架作業、2日目は新聞整理、オーディオルームで音楽資料の配架、その後、新刊のPOP作成や統計作業などカウンターでの業務をメインに行いました。最終日の3日目は、図書館ガイダンスに同行し、午後から図書の登録作業を行いました。



【鹿児島高等学校】 2024年7月9日(火)~7月12日(金)



【カウンター業務】



【登録・装備】



【POP作成・展示】

鹿児島高等学校の「インターンシップ(就業体験学習)」は、職業選択能力や働くことに対する望ましい見方・考え方を育成することを目的に実施されています。情報ビジネス科2年生2名が、普段は目にする事のない図書館の裏側の仕事や、カウンターでの業務などに、一生懸命取り組みました。

貸出返却から図書の発注・受け入れまでの様々な日常業務体験に加えて、3日間かけて自分たちで企画・設営を行う展示作成に取り組んでいました。テーマ展示「私たちの生きがい〜MUSICAL & DRAMATIC〜」は、本館2階の特設コーナーの他、オーディオルームのリスニングコーナーにも展示・設営されました。



2校とも一生懸命頑張っていました。今回の職場体験が、進路選択の参考になれば幸いです。今後の活躍を期待しています。



## Library Report

## 図書館 Re サイクル祭を開催しました



2024年11月16日(土)、除籍となった本や雑誌を、学生や地域の皆様に無料で譲渡する「図書館 Re サイクル祭」を開催しました。あいにくの雨でしたが、大学祭期間中ということもあり、多くの方に立ち寄っていただきました。

## 図書館を使いこなそう!



大学図書館には、学びに役立つサービスや設備がたくさんあります。ここでは、図書館を有効に使う上でのちょっとしたコツを紹介します。

- ① 資料を探す → OPAC
  - 1) 学内PC>学生メニューから「図書館 OPAC」をクリック
  - 2) キーワード等を入力して検索
 ※スマホや自宅からでも検索できます → 
- ② 電子ブック・電子リソースを活用する(学内者限定)
  - 1) LCU>キャンパス info>学内共有ファイル>図書館>電子リソース一覧>【電子リソース一覧】>電子ブックを利用する>■Maruzen eBook Library・■KinoDen
 ※スマホや自宅からでも利用できます
  - Maruzen eBook Library → 
  - KinoDen → 
- ③ レファレンスサービス
 

カウンターの職員に、気軽に声をかけてください。学習・調査・研究などに必要な資料を探すお手伝いをします。他にも、利用案内やILL(学外資料貸出)などのサービスを行っています。
- ④ MyLibrary(学内者限定)
  - 1) 「OPAC」画面の右上の「MyLibrary」をクリック
  - 2) 「ユーザーID」と「パスワード」を入力してログイン。

貸出状況確認(貸出期間の延長もできます)や、貸出中の本の予約、予約状況の確認ができます。他にも、貸出履歴一覧の確認、文献複写・図書貸借依頼(ILL)なども利用できます。